

特別教室「落ち葉で惑星を作ろう！」

日付：2016年11月6日（日） 11:00-12:00、14:00-15:00

場所：はまぎんこども宇宙科学館 1F会議室

講師：新井真由美（NPO法人日本火星協会 理事）

参加者：洋光台サイエンスクラブの皆さん

報告：自然が作り出した紅葉した美しいカラーリーフを貼り合わせ、惑星を作りました。

惑星は、カードに貼り付け、ポップアップカードとして仕上げました！

【前半】茶色や黄色、赤い落ち葉をモザイク状にカットして貼り合わせ、火星もしくは、金星を作りました。火星や金星、月や木星の色や模様、大気の成分や温度についても学びました。

【後半】ドライフラワーや毛糸なども使って、自分だけの未知の惑星作りに挑戦しました。背景に星を加えたり、ラメをちりばめたり、輪をつけたり、独創的な惑星がたくさん出来上がりました。落ち葉やドライフラワー、毛糸などの素材を組み合わせることで、色ペンや色鉛筆だけでは表現できない立体的かつ創意工夫に富んだ作品に仕上がりました。



見本として落ち葉でつくったモザイク火星。マリネリス峡谷もあります。



火星の表面の特徴について、説明を聞いているようです。なぜ、赤茶色にみえるのでしょうか？



落ち葉を選んでいる様子。



工作に真剣に取り組む様子。



作品と一緒に「はい、チーズ！」



見本として毛糸やドライフラワーでつくった渦と花に満ちた惑星。木星の大赤斑と縞模様からヒントを得ました。用いている花は、バラ、センニチソウ、アメジストセージ、シロタエギク（白妙菊）、ムラサキシキブ（紫式部）。

落ち葉でつくった火星と金星の作品の一部紹介

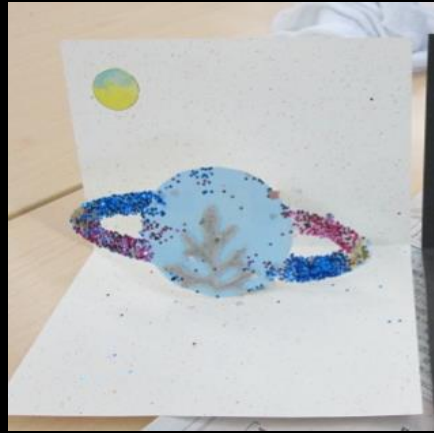
撮影：安濃由紀



これだけ木星

ドライフラワーや毛糸でつくったオリジナル惑星の一部紹介

撮影：安濃由紀





【謝辞】はまぎんの櫻井さん、坂巻さん、多田さんには、大変お世話になりました。この場を借りて感謝申し上げます。